

2019年 本郷杯個人戦要綱

参加資格

【出場資格】

以下、①②を満たす者

- ①本郷連盟に加盟する同好会会員であり、現在大学生もしくは大学院生である者
- ②部活を退部して2年が経過している、または部活を1年生の10月までに退部している者

※これらの規定への違反があったサークルは即失格とする。

なお、2019年度から3男2年生（留年生）の出場を認める。

禁止事項

- ・ 空きコートの使用
- ・ ボレーボレー
- ・ 身代わり出場
- ・ 指定場所以外での喫煙および歩行喫煙
- ・ 見苦しい応援、相手への誹謗中傷と思われる発言

※これらの禁止事項を行った場合、初回はチーム警告、2回目は所属チームをDEFとする。また不正が発覚した場合はその時点で失格とする。また、本郷連盟役員の指示に従わない場合も同様の措置をとる。

※応援者を含め、検見川の施設の使い方での罰則を受けた場合はその行為を行った者が所属するサークルを失格とする。

DEF規定

- ・ 公共交通機関での不慮の事故で遅刻しそうな場合は、事前の連絡および遅延証明を持って運営本部に届け指示に従うこと。車などでの来場の際の事故、渋滞による遅刻は認められない。
- ・ DEFコールは集合時間に行う。あらかじめ決めてある時間にペアの片方でも来ていない場合デフォとする。集合時間よりも早めの集合を心がけること。

試合形式等

- ・ 試合形式は6ゲームズオール12ポイントタイブレークの1セットマッチとする
- ・ アップはその日初戦の人がいる場合のみ、アップ5分+サービス片サイド4本、それ以外の場合はサービス片サイド2本のみとする

- ・ポイント間15秒、ゲーム間30秒、チェンジコート間40秒として主審がタイムを(厳しく)とる。主審がタイムコールをかけたら速やかに選手はプレーを開始すること。違反が繰り返される場合は警告および失格の対象となる。
- ・試合中怪我、もしくはトイレに行きたい場合に限り5分間のタイムアウトを一回のみ認める。

その他

- ・試合後、勝ったペアは速やかに本部へ報告し、負けたペア(もしくはそのペアが属するサークル)が次の試合の審判をすること。本部への報告がなされなかった場合、そのペアをDEFにすることがある。ただし、その日の最初の試合のみ各サークルから話し合って審判を出すこと。
- ・試合後、ボールは負けたペアが持ち帰ること
- ・選手、応援者ともにコート内での服装は上下ともテニスウェアとし、靴は必ずテニスシューズを履くこと
- ・試合中ラリーが続いている間は絶対にコートの後ろを通らないこと
- ・見苦しい応援は慎むこと。ラリー中の明らかな応援者の発声はレットとする
- ・選手、審判以外の者による試合に関する判定を禁じる
- ・審判は選手の抗議を受けて判定を変更してはならない
- ・それ以外の規定については「コートの友」と役員の判断に準じるものとする

集合時間

初日、選手は必ず2人そろって、ドロワー表に掲載された時間までに本部にてエントリーを行うこと。進行が円滑に進みコートに空きが出た場合、選手が揃っていれば合意のもとで集合時間より早く試合を開始することもある。